

滋賀県立大学生協 合格おめでとう生放送



[新学期]

取り組み概要

日時：12/23 3/10 3/24 19:00～20:00
場所：YouTube Live配信
参加者数や組合員の反応：各日300回以上の再生回数を獲得。コメント機能で双方向的なコミュニケーションも取れていた。

背景や概要：先輩学生からお祝いのメッセージや入学前のイベントの紹介などが届けられる。放送終了後、数日はアーカイブ配信も行った。

「おめでとう」に込められた先輩学生の想い

POINT.1 YouTube Live配信の活用



新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインで企画を実施することが増えました。そこで、合格おめでとう生放送ではYouTubeのLive配信を活用していました。リアルタイムで配信し、新入生に向けて「おめでとう」という祝いの言葉を届けることで、学生委員会の温かい雰囲気が伝わっていました。

YouTubeのLive配信はアーカイブを残すことができます。アーカイブを残し、滋賀県立大学生協のホームページに掲載することで合格者がいつでも見返せるようになっていました。

POINT.2 より新入生に寄り添えるように

新入生は、春から通う大学のことや大学生協の店舗の雰囲気などを知りたいと思うと同時にとても楽しみにしています。合格おめでとう生放送では、YouTubeのLive配信を食堂や購買で行っていました。そうすることで、大学生協の店舗の雰囲気やイメージをもつことができるようになっていました。

また、合格おめでとう生放送では新2回生の活躍もありました。より新入生に近い立場から情報を伝えることで、新入生に寄り添うことができていました。



POINT.3 コメント機能を用いた双方向的なコミュニケーション



YouTubeのコメント機能を利用して、新入生から質問を募集し、Q&Aの時間を設けていました。オンライン企画では、新入生とのコミュニケーションが難しい印象がありますが、コメント機能を活用することで新入生と双方向的なコミュニケーションを取ることができていました。オンラインでの開催でも、新入生に寄り添い、不安や悩みを解決できていました。